



IBA  
n  
ARM  
Inner  
nd Lov  
ea W  
ee a  
studen  
le...☆



古河で暮らす

こが暮らし、こが育ち。

**シティプロモーション  
ロゴマーク・キャッチコピー決定！**



こ

が

古河

広  
報

3  
MARCH  
2017

No.138

# 古河市の シティプロモーション

## 発進!

「シティプロモーション」とは、地域の魅力を内外に発信し、地域経済を活性化させる自治体のプロモーション(宣伝)活動のことです。

古河市では、これからのまちづくりを担う若者や子育て世代を増やしていくために、シティプロモーションを実施しています。

市民参加で作成した動画やポスターを、さまざまな方法で全国に発信し、古河市の魅力をPRしていきます。

【問】企画課(総和庁舎) ☎92-3111

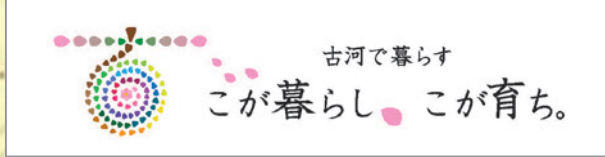


地下通路はドキドキ、  
芝生で走り回るのも好き。  
お気に入りの場所は、  
たくさんあって選べない。  
このまちで毎日、  
わたしたちは冒険家になれる。

茨城県 古河市  
関東平野のほぼ中央、茨城県の西端に位置する古河市。温暖な気候で自然も多く、  
 首都圏40分の圏内というアクセスのよさが魅力です。アスレチックや地下通路、ボニー  
 牧場がある「ブルーパーク」、四季折々の花が咲く「古河総合公園」など、このまち  
 の公園には、子どもたちの好奇心をひきまき多岐にわたる楽しみがたくさんあります。

### ロゴマーク・キャッチコピーが 決定しました

地元デザイナーなどが作成した市のプロモーションを象徴する「ロゴマーク・キャッチコピー」の市民投票を、12月1日～19日に行いました。投票総数は3,396票。5つの候補作品の中から、852票を獲得した次のデザインに決定しました。



子育てと人の流れを、古河の「古」をモチーフに桃の樹に例えたデザインです。

専用ホームページやポスター・パンフレットに表示するほか、イベント等で活用し、多くの皆さんの目に触れることで、古河を知りきっかけにしたいと考えています。

### 専用ホームページを開設 古河市の魅力を発信中!

シティプロモーション専用のホームページを12月1日に開設しました。

古河市の概要や子育て・教育に関すること、市内に住んでいる人へのインタビュー、祭りやイベントの紹介、PR動画「よいこがいっぱい」などを発信しています。

「行ってみたい」「また行きたい」「住んでみたい」と思うような情報を随時発信します。また、市公式インスタグラムも始めました。詳しくは、シティプロモーション専用のホームページをご覧ください。

【ホームページアドレス】

☞<http://www.koga-pr.jp/>

【QRコード】





age:15

ふ  
る  
さ  
と。  
こ  
こ  
が  
、  
古  
河

うれしくて  
駆け出しそうになる日。  
切なくてうつむきがちな日。  
どんな帰り道も  
やさしく包み込んでくれる空が、  
このまちにはある。



age:28

ふ  
る  
さ  
と。  
こ  
こ  
が  
、  
古  
河

土にふれる  
小さな手を眺めて感じる、  
あたたかな輝。  
わたしを育てたこのまちの大地が  
今また、子どもたちを  
大きく育んでいる。

茨城県  
古河市

関東平野のほぼ中央、茨城県の西端に位置する古河市。温暖な気候で自然も多く、面積49㎢の園内というアツヒの良さが魅力です。関東を一望できる360度の広い空。薄く漂う山雲みや夕焼けの美しさに心がいやされ、空気の澄んだ日には聖天山の雲も、小さな顔みなんて吹き飛ばしてしまう。雄大な景色に誘われます。



古河で暮らし  
こが暮らしこが育ち。  
www.koga-pr.jp

茨城県  
古河市

関東平野のほぼ中央、茨城県の西端に位置する古河市。温暖な気候で自然も多く、面積49㎢の園内というアツヒの良さが魅力です。一度まちを出て都心で暮らし、新しい環境とともに戻ってくる。そんなケースが多いのも古河の特長です。ゆったりと安心して子育てできる豊かな環境で、かけがえのない家族の時間を育めます。



古河で暮らし  
こが暮らしこが育ち。  
www.koga-pr.jp

### まずは「認知度向上」と「イメージアップ」から

上の3枚のポスターは、1人の女性の成長過程を描きました。

「豊かな自然とお気に入りの場所がたくさんある古河市で幼少期から思春期までを過ごし、一度は都心に出たが新しい家族とともに再び古河に戻り、大好きなこの地で安心して子育てをしている」

そんなストーリーを持ったポスターに仕上げました。このポスターは、東京都内の主要駅や市内外の施設などに随時掲示しています。

#### 《駅の掲示スケジュール》

3月20日(月・祝)～26日(日)：JR立川駅



▲JR新宿駅・池袋駅・八王子駅などに掲示しました

### PR動画「よいこがいっぱい」を公開しています

小さな女の子が絵本の中に迷い込み、市内のさまざまな施設を巡りながら紹介していく



動画を作成しました。市民や企業・関係機関の皆さんが多数出演しています。

絵本の作成は、市内小学生に協力してもらいました。「あそぶ」「まなぶ」「くらす」「ささえる」の4つの分野で構成され、安心して子育てできる古河市の魅力のアピールしています。

PR動画「よいこがいっぱい」の本編とメイキングは、シティプロモーション専用ホームページと古河市インターネット放送局で公開しています。

今後も、「こが暮らしこが育ち。」をキャッチフレーズに、市の魅力を多くの人々にお知らせします。

## いちょうプラザ(駅西地域交流センター) 3月25日オープン!

平成27年3月に閉館した古河勤労青少年ホームの跡地に生涯学習施設として、駅西地域交流センターが3月25日にオープンします。住民の相互交流の場や市民活動の拠点になることを目的としています。

施設の愛称も、公募により「いちょうプラザ」に決定。市民に親しみのある身近な施設として、皆様のご利用、ご来館をお待ちしています。

【問】施設管理課(中央公民館内) ☎92-4501

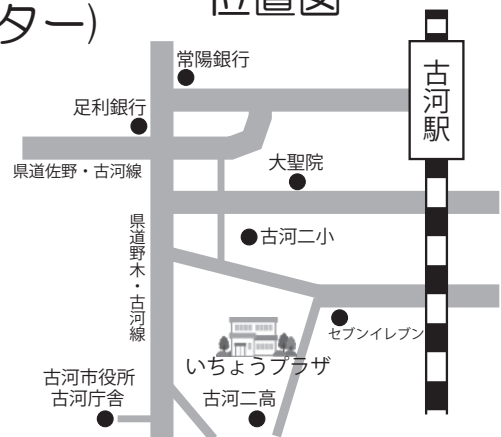
### ～利用案内～

開館時間 午前8時30分～午後10時  
休館日 年末年始(12月29日～1月3日)  
※3月25日(土)～31日(金)は、プレオープンのため、午前8時30分～午後5時の開館。

### ～施設概要～

所在地 幸町3番43号  
主要構造 鉄骨造2階建て  
敷地面積 2,339㎡  
延床面積 702.46㎡  
施設構成 1階：学習室1、多目的ホール1  
2階：学習室2、実習室、和室  
多目的ホール2  
駐車場 48台

### 位置図



# 駅西地域交流センターの愛称が いちょうプラザに決定しました

駅西地域交流センターが市民にとって身近な施設となるよう、施設の愛称募集を昨年11月から1カ月間行い、140件の応募がありました。地域の代表等を含めた選考委員会で審議をした結果、施設の愛称は「いちょうプラザ」に決定。八幡神社や古河第二小学校にいちょうの木が植えられており、地域の人々の生活になじみ深いことが選考の理由となりました。

ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。



愛称選考委員会での様子

皆さんが健康で楽しく  
過ごせる交流の場になっ  
てもらいたいですね。

針谷市長

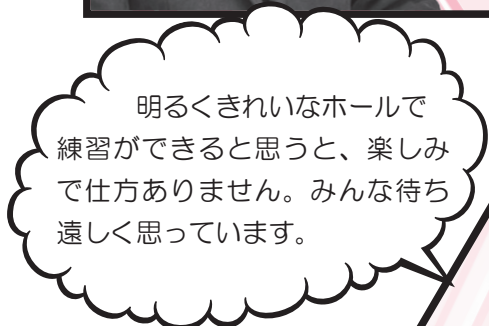
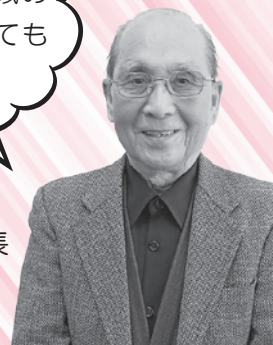


夏祭りなどでも利用で  
きるの、地元自治会と  
してはうれしい限りです。

八幡町自治会  
あきやま  
穂山自治会長

私たちの暮らしと共にある  
いちょうと同じように、地域  
の人に親しまれる施設になっ  
てもらいたいですね。

第二地区  
わたひき  
綿引地区長



ダンスサークル「よさこい花もも」の皆さん

明るくきれいなホールで  
練習ができると思うと、楽しみ  
で仕方ありません。みんな待ち  
遠しく思っています。

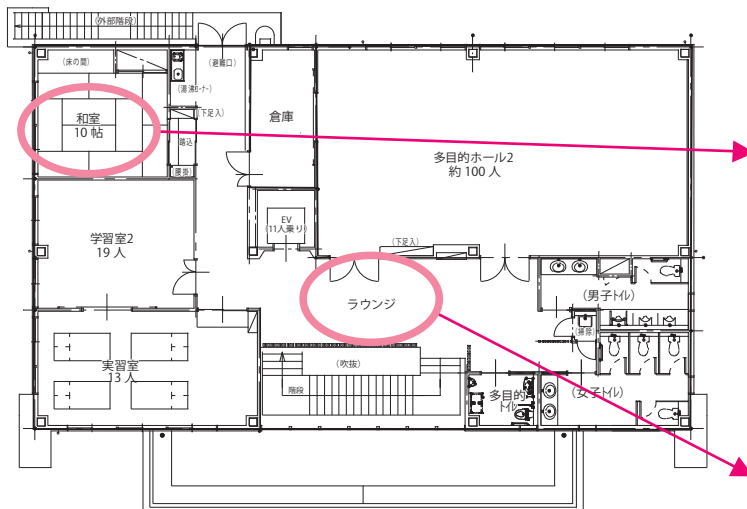


■施設の使用料等

(単位：円)

利用区分①	午前9時30分～11時30分	午後0時30分～2時30分	午後3時～5時	午後5時30分～7時30分	午後8時～10時
多目的ホール1	600	600	600	900	900
多目的ホール2	600	600	600	900	900
利用区分②	午前9時～正午		午後1時～5時	午後6時～10時	
学習室1	500		500	750	
ピアノ(備品)	500		500	500	
学習室2	500		500	750	
実習室	調理で使用	1,000	1,000	1,500	
	上記以外	500	500	750	
和室	500		500	750	

▶2階平面図

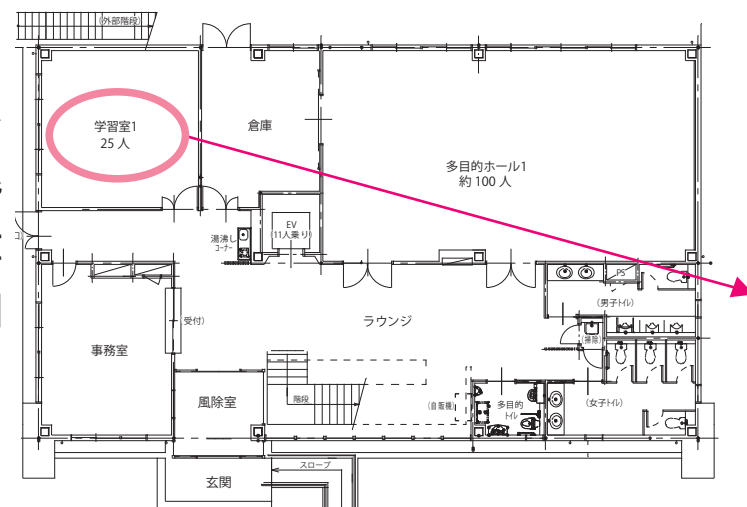


◀10畳の和室  
い草の香りが心地よい



◀木の温もりと、こもれびを感じるラウンジ

▶1階平面図



◀防音設備も完備している学習室1



1階・2階の多目的ホールには姿見が設置されているから、私が習えそうなダンス講座はあるのかしら。



(多目的ホール2)

多目的ホールは、自治会の会合などにも使えるから便利になるね。



(多目的ホール1)



13人で使える実習室があれば、みんなで料理教室ができちゃうわね。



(実習室)

## ■開館に先立ち、施設の内覧会を開催します

日時：3月20日(月・祝)午前10時～午後3時

場所：いちようプラザ(駅西地域交流センター)

※どなたでもご覧になれます。

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせでお越しください。

## ■貸館の予約を受け付けます

3月21日(火) [午前8時30分～午後5時] から、いちようプラザ(駅西地域交流センター)窓口で受け付け [3月22日(水)を除く]

【問】いちようプラザ(駅西地域交流センター) ☎31-3111

事前に施設を見られると安心できますね。



目指そう男女共同参画社会。

「意識」から「行動」へ

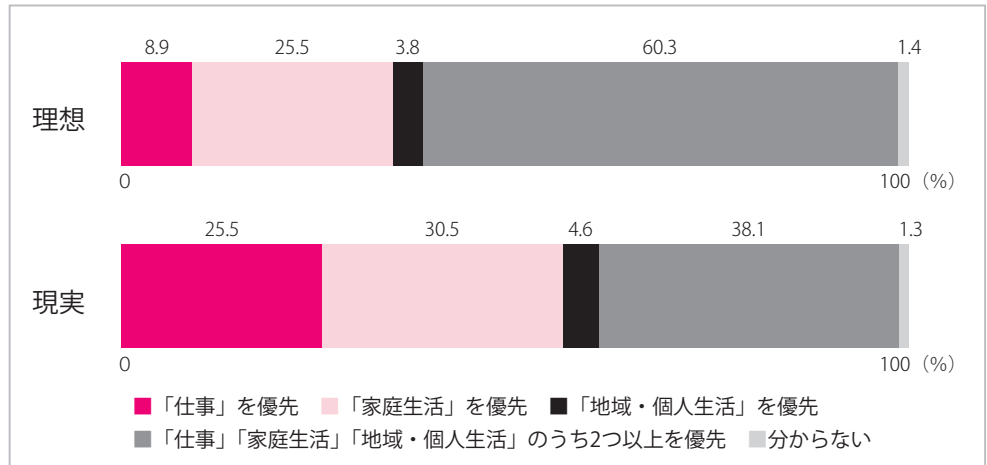
普段の生活で、何げなく「男性は外で仕事」「女性はこうあるべき」という考えやイメージを持っていませんか。一人ひとりの個性や能力、価値観は異なりますが、ちょっとした気づきや思いやりがあれば、より生き生きと暮らすことができます。

男性も女性も互いの人権を尊重し、責任を分かち合えるよう意識し、行動に移してみませんか。

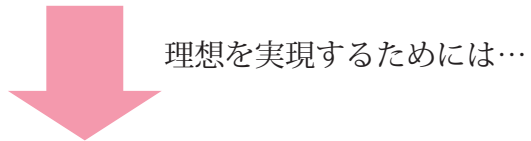
【問】人権・男女共同参画室(総和庁舎) ☎92-3111

## 日ごろの皆さんの意識は？

- 理想** 「仕事」「家事・育児」「趣味や自分の時間」どれも充実させたい  
でも…
- 現実** 「仕事が忙しい」「家事・育児で精いっぱい」……。



▲内閣府「平成28年度男女共同参画社会に関する世論調査」をもとに作成  
※四捨五入のため、各項目の合計が100%になりません。



## 周囲の人たちの理解と協力が必要です！

### 家庭では

家事・子育て・介護はみんなで協力しよう！



### 職場では

男女は対等なパートナー。仕事と家庭生活のバランスを大切にしよう！



部下の仕事と生活の両立を考えながら応援する上司「イクボス」を目指そう！





## ～男女共同参画社会の実現に向けた取り組み～

### きっと毎日が楽しくなる！心地いい家族のカタチ

▶「日ごろの感謝と思いやりが大切」と力説する山田さん



2月11日、ユースセンター総和で男女共同参画講演会を開催しました。

講師は「家事ジャーナリスト」としてメディア出演や執筆活動で幅広く活躍する、山田亮さん。主夫として、家事や育児の経験を踏まえながら、楽しんで得する家事のコツや家族のあり方を紹介しました。

「家事は楽しい生活をするための手段。料理が苦手なら、その分笑顔溢れる食卓にしましょう」「家事は分担せずに共同化しましょう。共感する気持ちが生まれ、家族の絆が深まります」と話すと、会場は和やかな雰囲気になりました。

### ほっこりラブレター表彰式

男性の育児参加を促すことを目的に募集した「KOGA(こが)イクメン大賞 わが子(孫)へ贈るほっこりラブレター」。全国89件の応募の中から最優秀賞・優秀賞が決まり、2月11日に表彰式を行いました。



◀受賞者ご家族の皆さん(手前左が北島さん、手前右が松枝さん)

#### ★最優秀賞

・障がいを持つ娘へ

三浦亜希子さん(水戸市)

#### ★優秀賞

- ・いつまでも仲良くね
- ・ラブレター？
- ・我が子春輝へ
- ・じいじ ただ今、筋トレ中
- ・365日可愛い君へ
- ・夢ちゃんへ

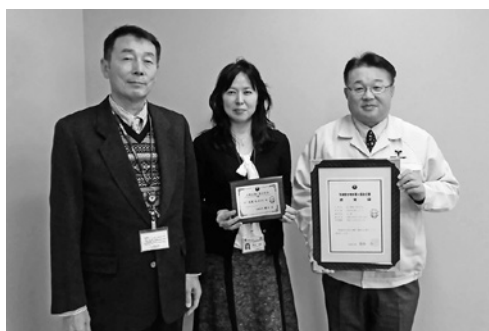
奥田益也さん(東京都)  
鈴木達也さん(大和田)  
山本榮一さん(埼玉県)  
上杉保さん(山口県)  
松枝幸乃さん(上辺見)  
北島康雄さん(大堤)

### 入賞作品



▲市内5つの施設で巡回展示を行いました

### 京三電機株式会社が「茨城県女性が輝く優良企業」に認定



▲左から田中専務取締役、西島人事課長、野口人事総務部長

「女性が輝く優良企業認定制度」とは、働きやすい職場づくりに取り組んでいる企業を優良企業として3段階で認定・表彰する、茨城県の制度です。

市内では京三電機株式会社が2つ星に認定され、11月15日、茨城県庁で認定書が交付されました。

#### ■主な取り組み

- ・女性社員の企画運営による、女子高校生を対象とした工場見学会
- ・身近な人に「わたしもこうなりたい」と思われる社員を目指す、女性リーダー育成プログラム

# 4月1日から 「介護予防・ 日常生活支援総合事業」 を開始します



～要支援者が利用していた訪問介護と通所介護の仕組みが変わります～

今後高齢化が進むにつれて、一人暮らしや高齢者のみの世帯、認知症を患う高齢者の増加が予想されます。住み慣れた地域で、いつまでも元気で生活するためには、地域全体で高齢者を支えるとともに、自分自身でも介護が必要な状態にならないよう、予防することが大切です。

そのための仕組みとして、市では4月から介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)を開始します。

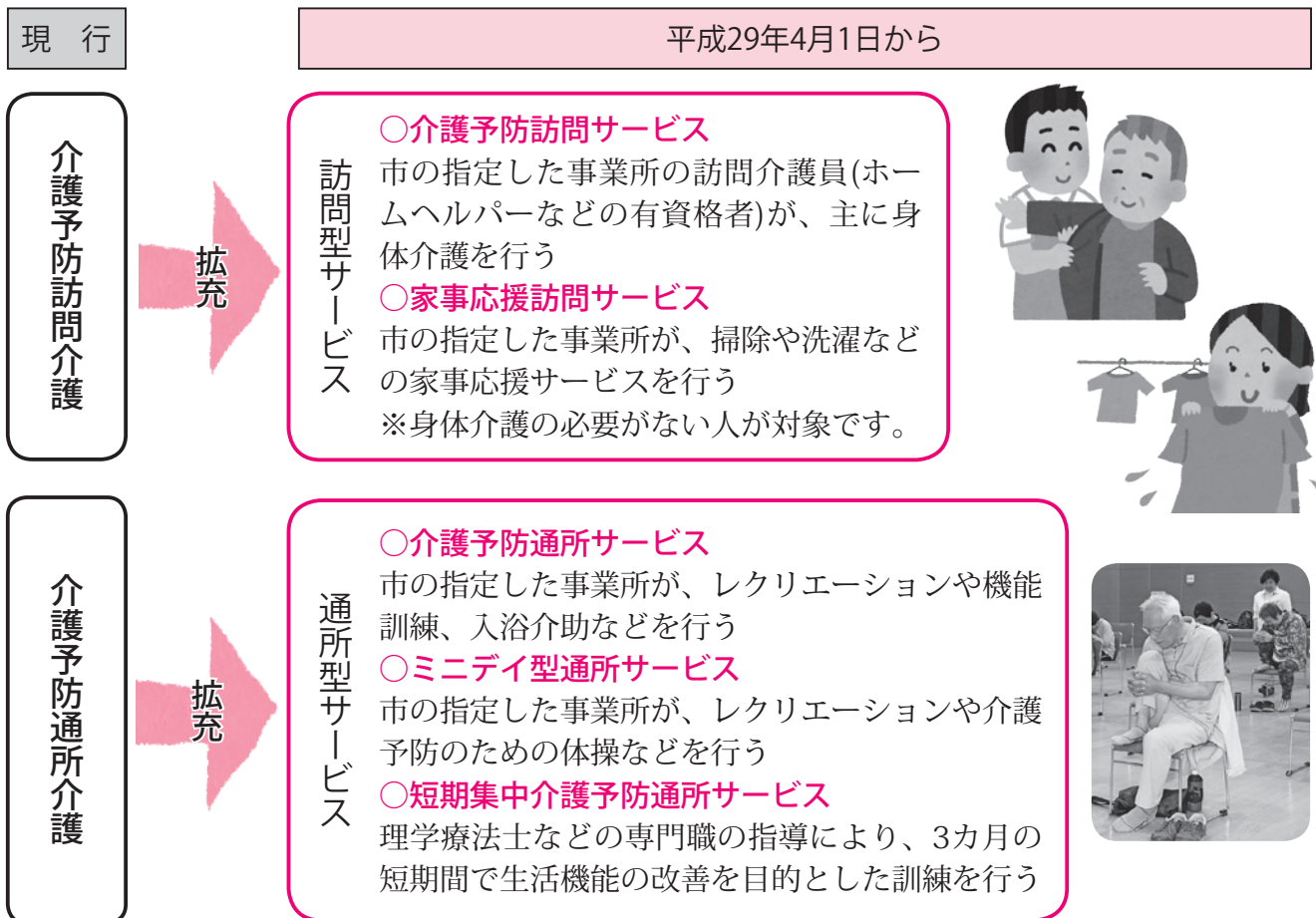
【問】 高齢福祉課(総和福祉センター「健康の駅」) ☎92-5838

## ◆総合事業の概要

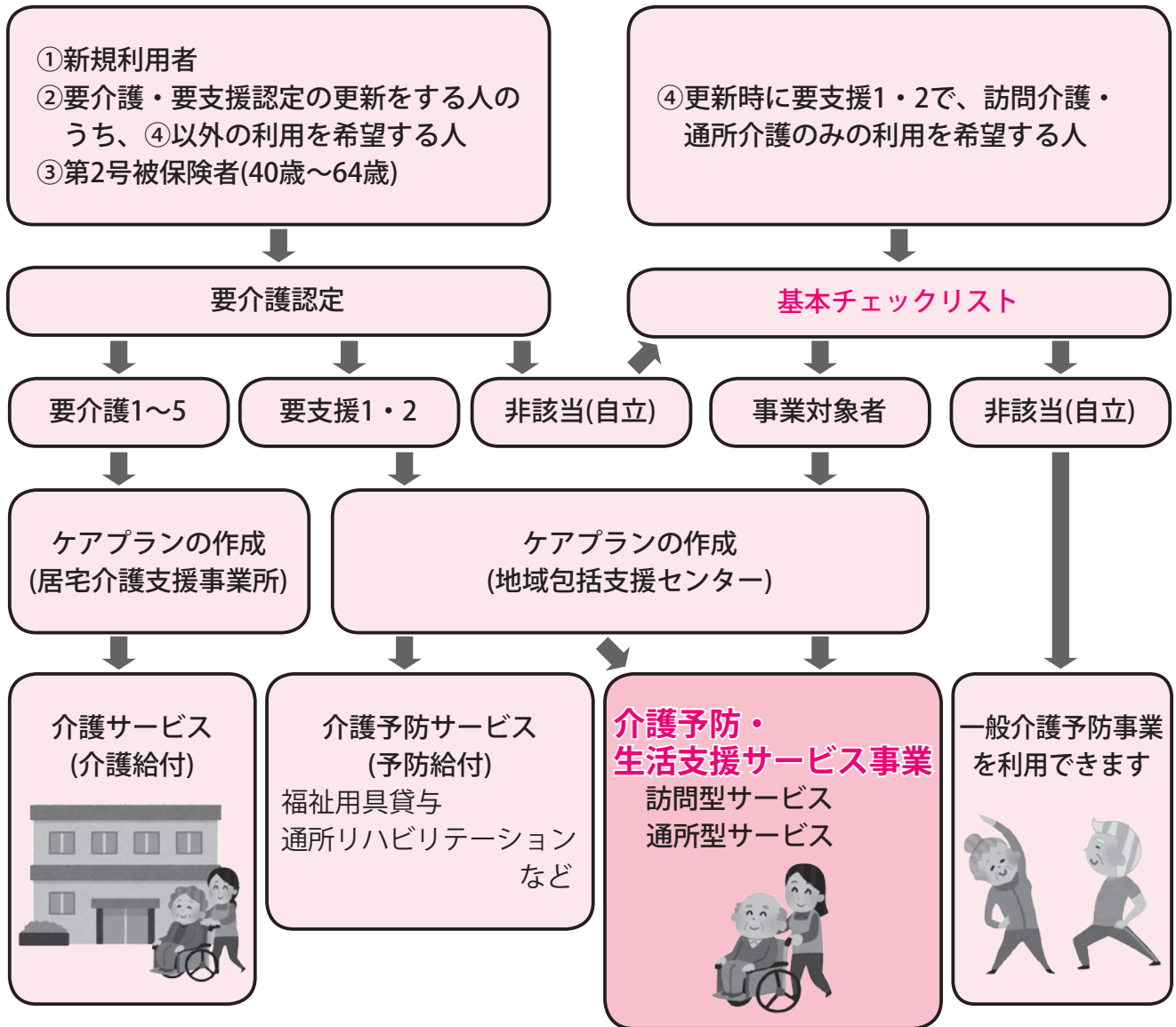
介護予防訪問介護と介護予防通所介護を総合事業に移行します

全国一律で実施されてきた介護保険制度の予防給付(要支援者に対するサービス)のうち、**訪問介護(ホームヘルプサービス)**と**通所介護(デイサービス)**を総合事業に移行し、市の基準による事業として実施します。

※訪問介護と通所介護以外の予防給付(介護予防福祉用具貸与など)に変更はありません。



## ◆利用までの流れ



## ◆高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)のご案内

高齢者サポートセンターは、地域で暮らす高齢者の皆さんのための総合相談窓口です。

介護予防のケアプランの作成を含め、地域で安心して生活していけるよう、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えます。

名称	所在地	電話番号	担当地区
高齢者サポートセンター古河	新久田271-1 (古河福祉の森会館附属棟)	23-6517	古河地区
高齢者サポートセンター総和	駒羽根1501 (総和福祉センター「健康の駅」内)	92-5920	総和地区
高齢者サポートセンター三和	仁連2228-7 (三和地域福祉センター内)	77-1901	三和地区



## 夢に向かって チャレンジ!!

### リオ五輪銅メダリスト

## 石川佳純選手が技を伝授

昨年夏のリオデジャネイロ五輪の卓球女子団体で銅メダルを獲得した石川佳純選手(全農所属)の卓球教室[主催:茨城県卓球連盟、古河市トップアスリート育成事業実行委員会]が、2月11日、三和健康ふれあいスポーツセンターで開催されました。

全農が特別協賛するこの教室は平成23年から全国各地で行われ、今回で7回目。石川選手は、フォアハンド、カット、フットワークといったプレーを、マイクを握って説明しながら実演指導。その後は、8台の卓球台に分かれて練習を行う参加者を見て回り、直接手を取り熱心に指導していました。参加した市内外の卓球クラブに所属する小中学生など約100人は、世界トップレベルのプレーを目の当たりにし、感激していました。



▲打ち方や足の運びなど動作のコツを、参加者へ丁寧にアドバイスする石川選手



▲「最後の1本まであきらめないで」と子どもたちにメッセージを寄せてくれました



## さしま茶の紅茶が 「午後の紅茶」に

市内の吉田茶園(大堤)など、さしま茶協会(古河市・境町・常総市・坂東市・八千代町で構成)のお茶農家8軒で栽培した茶葉を使用し、茨城県産の和栗を合わせた「午後の紅茶ミルクティードルチェ和栗モンブラン」がキリンビバレッジ株式会社から1月24日に販売されました。風味豊かで、品質高い味わいに仕上がっています。ぜひご賞味ください。



▲数量限定で全国販売されています



## 女子バレーボール 全国大会で3位

12月25日~28日に大阪市中央体育館(大阪府)などで行われたJOCジュニアオリンピックカップ第30回全国都道府県対抗中学バレーボール大会で、茨城県選抜の女子チームが3位に入賞しました。市内からは、日毛寿々菜さん、那須みかんさん、森日香琳さん(いずれも三和北中学校3年)の3人が選抜メンバーとして大会で活躍しました。



▲左から日毛さん、那須さん、森さん

## 古河市学校教育褒賞 古河市教育論文表彰

2月2日、三和公民館（三和庁舎3階）で古河市学校教育褒賞授与式・古河市教育論文表彰式が行われました。

作文、絵画、ポスターコンクール、標語、吹奏楽など芸術・文化の部門で優秀な成績を取めた児童生徒24人・3団体へ学校教育褒賞が授与されました。

また、教育論文で優れた成績を取めた教職員35人が表彰されました。

【順不同・敬称略】

- 吉田 空來汰（古河第一小学校3年）
- 城下 千代子（古河第一小学校5年）
- 吉田 素直（古河第一小学校5年）
- 前田 楽維（古河第一小学校6年）
- 深松 一輝（古河第二小学校5年）
- 玉井 大聖（古河第三小学校5年）
- 七五三掛 愛莉（古河第五小学校2年）
- 山田 桃加（上大野小学校4年）
- 田村 優花（駒羽根小学校1年）
- 大蔵 芽衣（駒羽根小学校3年）
- 金子 華（駒羽根小学校4年）
- 河野 永遠（西牛谷小学校2年）
- 宇都木 柚芭（中央小学校1年）
- 奥山 陽向（中央小学校5年）
- 白川 凜穂（諸川小学校3年）
- 諏訪 百香（諸川小学校4年）
- 白鳥 結香（諸川小学校6年）
- 爲貝 円瑠（八俣小学校5年）
- 齋藤 愛海（古河第一中学校2年）
- 松本 万尋（古河第一中学校3年）
- 檜原 雅華（古河第二中学校1年）
- 古河第二中学校吹奏楽部
- 総和中学校 S・オーケストラ部
- 総和中学校吹奏楽部
- ファウスティノ マリアノリカ ベロニオ（総和南中学校3年）
- 若林 優奈（三和北中学校3年）
- 内田 千裕（三和北中学校3年）



▲小学生の受賞者の皆さん



▲中学生の受賞者の皆さん

おめでとうございます

高齢者叙勲

統計功労者表彰

瑞宝双光章

総務大臣表彰



清田 茂樹さん  
(88歳、大手町)  
元埼玉県栗橋町立  
栗橋東第一小学校長



八木 清さん  
(74歳、中央町)  
平成27年国勢調査

# 注目! まちの話題



新4号国道沿いを清掃  
コミュニティ団体が掃

1月22日、新4号国道バイパスに隣接する5つの地区コミュニティ団体が合同で、「クリーン作戦」を実施しました。以前は三和地区の2団体で行われていた清掃活動が、昨年から拡充。住民同士が力を合わせ、きれいな街づくりに取り組む清掃活動を展開しています。

新4号国道バイパスの側道など上下線約22キロメートルの清掃には、5団体・約500人が参加。参加した小学生は「ポイ捨ては許せない」と、きれいな道路になるようお願いしていました。



▲側道には、空き缶やペットボトル、コンビニ袋に入った弁当の空き箱などが散乱。袋いっぱいゴミが集められました



川戸台遺跡の意義に迫る  
～歴史シンポジウムを開催～



▲各専門家が研究成果を報告。約300人が繁栄の時代に思いを馳せながら耳を傾けていました

1月29日、古河市歴史シンポジウム実行委員会主催の「古河川戸台遺跡をめぐる諸問題」が、スペースU古河で開催されました。

このシンポジウムは、古河公方公園(古河総合公園)の西側に広がる市指定史跡「川戸台遺跡」の紹介をはじめ、歴史的な位置づけや価値について、さまざまな視点から議論・研究を行い、理解を深めるものです。

大規模な製鉄・<sup>ちゅうぞう</sup> 鑄造所として栄えた川戸台遺跡。「かけがえのない市民の宝物」として、保存・整備とともに、古代人の生活を解明する手掛かりとなることが期待されます。



2月7日は「ふなの日」です  
～伝統の食文化を伝えるために～



▲鮎甘露煮を受け取った須田さんは「明日の朝食でおいしくいただきます」と笑顔いっぱいでした

「ふなの日」である2月7日、古河<sup>ふなかんろう</sup> 鮎甘露煮組合が市内の特別養護老人ホーム8施設に、鮎甘露煮570人分と感染症予防のマスク4,000枚を贈呈しました。

今回で8回目の贈呈式。200年以上続く古河伝統の食文化である鮎甘露煮を多くの人に知ってもらい、後世に伝えていくために、古河鮎甘露煮組合が行っている社会貢献活動です。

10時間以上煮た甘露煮は、カルシウムたっぷり骨まで軟らかく食べられます。この機会に健康的な郷土食を味わってみませんか。



賢い消費者になろう  
「古河市民大学 消費者教育講演会」



▲組織化、巧妙化する消費生活にまつわる犯罪。被害者にならないために日ごろの意識が重要です

2月4日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で「古河市民大学 消費者教育講演会」が開催されました。

講師は弁護士の菊地幸夫さん。これまで担当した案件や相談されたエピソードをもとにした、冗談を交えながらの講演でした。

「賢い消費者」になるポイントは、「耳で買うな、目で買え」。相手の言うことをうのみにならず、自分の目できちんと見て判断して買うことが重要だそうです。買い物は日常生活から切り離せないことなので、日ごろこの教訓を意識したいものですね。



子どもたちの創造力あふれる展示会  
「古河市手をつなぐ子らの作品展」



▲夢や希望がいっぱい詰まった作品が所狭しと並んでいました

1月27日・28日の2日間、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で「古河市手をつなぐ子らの作品展」が開催されました。

市内小中学校と境特別支援学校の子どもたちによる図画工作・習字等の展示や、自分たちで育てた野菜などを販売。

半紙からあふれんばかりの大きな字。たくさん色使いの絵画。段ボールや食品トレー、カラーセロハンなどさまざまな素材を使い工夫を凝らした工作。どの作品からも子どもたちの創造力や元気さが伝わってきました。



第1回古河市は茨城県国体の綱引フェスティバル

2月12日、古河はなもも体育館(中央運動公園体育館)で「第1回古河市綱引フェスティバル」が開催されました。

男子9チーム、女子5チームが選手権の部に、男女混合の6チームがフレンドリーの部に参加しました。

1チーム8人で綱を引く競技である綱引は、ただ力いっぱい綱を引くだけで勝てる競技ではありません。腕力や体重だけに頼らない、正しい姿勢や綱の引き方について、同時開催された綱引教室で参加者に伝授されました。

平成31年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」に茨城県代表として出場できる可能性もありますので、皆さんも一緒にやってみませんか。



▲昨年の綱引大会から負けなしで大会3連覇し、無敵の強さを誇る古河消防署。この連覇を止めるチームは現れるのでしょうか

# キラッ! 輝く人だち

いつでも新鮮な状態で食品が手に入る現在。私たちの快適な生活を支えているのは、採れたて同様の鮮度を維持したまま保存・輸送できる包装技術や物流網のおかげです。

長年、商品の包装・輸送包装技術の設計・開発に携わってきた伊名田利秀さんは、フィリピンでJICA(国際協力機構)のプロジェクト活動に参加。農産物の包装技術の指導・開発や、普及・推進に努めてきました。

2月上旬、帰国直後の伊名田さんに現地での活動内容などをうかがいました。

## 68歳での挑戦

活動のきっかけは平成25年の春。JICAからの一本の電話でした。「農業を主要産業とする発展途上国では、収穫から販売までの鮮度保持が大きな課題です。良質な農産物を消費者に届けることは、国の産業振興にもつながります。あなたの力が必要です」。

強く背中を押された伊名田さんは「仕事で培った経験が人の役に立つなら」とフィリピンプロジェクト活動への参加を決意しました。

## 仲間と試行錯誤の日々

担当省庁のフィリピン人研究員に包装技術を教え始めて間もなく、伊名田さんは日本と大きく異なる物流過程を目の当たりにします。

「収穫した農産物は竹籠や大きな袋に強く詰め込むので傷みやすい。また、輸送には冷蔵設備のない乗り合いバス『ジプニー』や旧型のトラックが多く使われており、輸送中に受ける落下・振動の衝撃や常夏の気候が、品質低下に拍車をかけていました」と振り返ります。

JICAのスタッフや研究員と共に、包装設計・開発・実験に取り組んだ伊名田さん。研究対象は10品目(野菜・果物・切り花)に及びましたが、苦労しながら共に研究する仲間と

## 「新鮮な食品を現地の人々に」

伊名田 利秀さん (72歳・けやき平)



の絆は、次第に強くなっていきました。

## 異国の発展を願って

3月、4年間のプロジェクト活動を終える伊名田さん。これまで16回渡航し、技術指導は70回を超えました。

「フィリピンの人たちは素直で陽気。彼らが熱意を持って技術をさらに広め、農家や国の産業が発展することを強く願っています」とプロジェクトを振り返ります。「またフィリピンに行く機会があれば、活動を通して仲良くなったメンバーと交流を深めたいですね」と穏やかな笑顔を見せてくれました。



◀ 日々技術の指導と普及に取り組んだスタッフと(一番左が伊名田さん)



▲ フィリピン特産のドリアン。匂い防止と持ち帰りができる包装の設計・開発を先導しました



## 図書館のオススメ

を単行本化。  
出版社…新潮社  
分類…Fキム

### 【一般書】

#### ○世界の天空の城

アフロ、水野久美 著

朝霧につつまれた竹田城跡、雲海に浮かぶインカの遺跡マチュ・ピチュ……。栄枯盛衰の歴史物語に迷い込んだかのような幻想的な世界各国の天空の城44を収録。ミニ解説やプチガイドなども掲載。

出版社…青幻舎  
分類…520セ



### 【児童書】

#### ○三島由宇、当選確実！

まはら三桃 著

三島由宇は若葉小学校児童会の副会長にして、5年2組の学級委員。由宇は、政治家であるおじいちゃんの選挙運動を手伝う特別な春休みを過ごす……。政治と選挙がわかる物語。『毎日小学生新聞』連載を改題し、加筆・修正。

出版社…講談社  
分類…913マ

### 【絵本】

#### ○によっ！

ザ・キャビンカンパニー 作

広く深く美しい海から、「によっ！」と飛び出てきたあれ、なあと？人魚のポニーテール？かぶとむしの角？また何かが飛び出てきた！頭が柔らかくなるアイデアに溢れた、新感覚の間答絵本。

出版社…小学館  
分類…Eザ



#### ○野良ビトたちの燃え上がる肖像

木村友祐 著

河川敷で猫と暮らす柳さんは、ある日、町で「野良ビトに缶を与えないでください」という看板を見た。やがて国ぐるみで野宿者を隔離しようとする計画が……。格差、貧困の問題に迫る新鋭の力作。『新潮』掲載

三和図書館

## 注目 企業人

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～  
「大好きな和装文化を身近なものに」

古河和装 山本ひかるさん

「和裁」という言葉をご存じですか。1枚の反物を裁断し、縫い合わせ、和服を仕立てる技術のことです。

日本の伝統文化である和服を仕立て、後世に伝える和の職人になろうとしたキッカケは、「和裁士として和服の縫製をしていた母を小さい頃から見ており、着物に囲まれた環境だったこと」と話します。

和装の道に進む実例が学校になく、進学先に困っていたところ、母に紹介されたのが古河市にある「匠きもの短期大学」でした。

生まれ育った北海道から遠く離れはしましたが、優しくも厳しい先生や先輩に恵まれ、卒業後5年目には「全国和裁技能コンクール」で内閣総理大臣賞、「技能五輪全国大会」で金メダルを受賞するほどの技術

を身につけた山本さん。

最初は、自分が思い描いたイメージに技術が追いつかず、悔しい思いの連続。しかし、「この仕事(和裁)が大好き」という気持ちに支えられ、幾度となく目標を達成してきた山本さん。次なる目標を「着物＝特別なものというイメージを変え、身近なものにしたい」と話す姿には伝統文化を受け継ぐ、凛とした職人の気品が溢れていました。

■プロフィール  
音楽を聞くことが趣味でロックバンド「Hi-STANDARD」の大ファン。  
北海道北見市出身  
旭町在住 26歳





## 0歳から始める 虫歯予防

歯は、食べ物をよく噛み砕いて消化しやすくする役割以外に、「表情をつくる」「会話をする」ときにも、重要な役割を担っています。

個人差はありますが、生後6カ月ごろになると、下の前歯から乳歯が生え始め、3歳ごろに生え揃います。6歳ごろから永久歯に生え替わりますが、乳歯が虫歯になると、永久歯の歯並びが悪くなり、虫歯になりやすくなるといわれています。

乳歯の時期から虫歯予防をしましょう。

### 虫歯ができる仕組み

口の中の虫歯菌が、糖を分解して酸を作り、この酸が歯の表面を溶かしてしまいます。これが虫歯の始まりです。

生まれたばかりの赤ちゃんには虫歯菌はいませんが、歯が生えてきて甘いものを食べるようになり、虫歯菌が住みつくようになると、虫歯ができる条件が揃います。大人が口移しで食べ物を与えることや、大人が使ったスプーンで子どもにあげることから、虫歯菌がうつるので注意しましょう。



### 「時間を決めて食べる」 ことが虫歯を予防する

だ液には酸により溶けた歯の表面を修復する働きがあります。そのため、時間を決めずにダラダラと食べている場合は、だ液が歯を修復する働きが間に合わず、歯の成分が溶けやすくなります。

つまり、時間を決めて食べることで、虫歯になりにくくなります。

また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したり働きがあります。子どもの成長に合わせて噛むことが増える食事をさせて、だ液の分泌量を増やしましょう。

### ブラッシングの仕方

虫歯予防で大切なことは、毎日の歯みがき習慣です。まずは1日1回、機嫌の良いときから始めてみましょう。就寝前は特に丁寧にみがいてあげましょう。

1歳6カ月児健康診査や3歳児健康診査で、保護者から「歯みがきを嫌がってやらせてくれない」という声をよく聞きます。嫌がる子どもを怒っても仕方ありません。どうすれば、歯みがきを受け入れてくれるかを考えてみましょう。

子どもに楽しく歯みがきをさせるポイントを紹介します。家族みんなで、楽しい歯みがき習慣をつくりましょう。

### 【子どもに楽しく歯みがきをさせるポイント】

- 子ども専用のブラシを持たせて、自由にブラシをカミカミさせてあげる
- 周りの大人や兄弟が楽しく歯みがきをする姿を見せてあげる
- お気に入りのぬいぐるみや人形に歯みがきをしてあげる「ごっこ遊び」をする

まだ歯が生えてきていない、生え始めたという子どもがいる家庭でも、歯みがきの準備期間としてできることがあります。機嫌の良いときに、ほっぺたや口のまわりを少しずつ触ったりして、口の緊張を和らげてあげましょう。

### 家族でかかりつけの 歯科医院を つくりましょう

乳歯の虫歯は親が分かりにくく、気づいたときには、かなり進行していることもあります。普段から定期的な歯科健診を心掛けましょう。

また、子どもだけではなく、家族みんなで健康な歯を保つために定期的に歯科健診を受けましょう。

### 健康づくり課



# 憩いのパークの魅力

## 春の訪れ



▶ 桃源郷を思わせる桃林

寒かった冬にも終わりを告げ、古河公方公園(古河総合公園)の木々が春の訪れを感じさせてくれます。

これからの時季は、当園を代表する約1,500本の「花桃」が咲き誇り、訪れる人々を楽しませてくれます。代表的な品種を紹介しましょう。

### ● 矢口(ヤグチ)

花つき、花持ちがよく、ひな祭りの切り花の代表品種です。当園の桃林の8割を占めています。花は八重咲で、3月下旬が見ごろです。



### ● 源平(ゲンペイ)

一本の木に紅白の花が咲きます。源平の旗色にちなみ、この名前がついたそうです。公園北側の外周で見ることができます。花は八重咲で、4月初旬が見ごろです。



### ● 寿星桃(ジュセイトウ)

樹高が低く、花が節々に密につくのが特徴です。庭木、鉢植えに向



いています。旧正門に列植されています。花は一重咲や八重咲のものもあり、4月初旬が見ごろです。

### ● 菊桃(キクモモ)

庭木として栽培されますが、鉢植えも可能です。当園では一番遅く開花します。菊のような花びらをしていて、4月中旬が見ごろです。



今年も3月18日(土)～4月5日(水)に「第41回古河桃まつり」が、盛大に開催されます。ぜひ、園内を散策しながら、各品種を探してみてください。

【問】古河公方公園(古河総合公園)管理棟 ☎47-1129



## 表紙写真



古河市の「シティプロモーション事業」として作成した3枚のポスターは、ご覧になっていただけましたか。今回、ロゴマーク・キャッチコピーも決定し、本格的に市のPR活動が始まりました。

今月の表紙写真は、ポスター撮影の際もご協力いただいた秋庭さんファミリー(大山)。3歳と2歳の息子さんたちも、市のPR活動に一役買ってくれています。ご協力ありがとうございました。

さて、ロゴマーク・キャッチコピーに、覚えやすいサウンド・ロゴも完成。ぜひ聞いてみてくださいね。

※シティプロモーション専用ホームページ(HP) <http://www.koga-pr.jp/> にアクセスし、トップ画面にある右のイラストをクリックしてみてください。



## 古河市データ

### 人口

(2月1日現在) 住民基本台帳から	
総人口	144,230人 (-176)
男	72,578人 (-122)
女	71,652人 (-54)
世帯数	59,558世帯 (-65)
( ) 内は前月比	

# わが家のアイドル



あおい 葵愛ちゃん (1歳4カ月・小堤)

1歳を過ぎたころから成長がめまぐるしく、子育ては大変ですが、同時にたくさんの喜びもあります。パパ・ママと一緒に親として成長するので、「葵愛！これからよろしくね♥」。(父：竜之 母：さやか)

## 今月の料理

### ネギの豚肉巻き 甘酢焼き

< 高血圧予防減塩料理 >



- ①長ネギ300gは、ネギの白い部分に包丁で細かい切り込みを入れる。
- ②①の長ネギにしゃぶしゃぶ用の豚肉320gを端から巻き付け4~5cm長さに切り、小麦粉大さじ3を軽くまぶす。
- ③フライパンに油大さじ1を熱し、中火で②を転がしながら焼く。焼き色がついたら弱火にし、ふたをして約3分焼く。調味液(しょう油大さじ2、酢・砂糖各大さじ1)を合わせておき、肉に火が通ったら、調味液を加えて味を絡ませる。
- ④③を皿に盛り、トマトとレタスを添える。(4人分)

<1人分>

エネルギー=272kcal  
タンパク質=16.4g  
脂質=15.7g  
カルシウム=31mg  
食塩相当量=1.3g



(食生活改善推進協議会)

※今月でこのコーナーを終了します。ご愛読ありがとうございました。

●市内幼稚園・保育園等が交替でこのコーナーを担当しています。



## 子育てアドバイス

### 自然が教えてくれること



自然は子どもたちの教科書。さまざまなことを教えてくれます。自然の美しい色合い、季節で変化していく様子、命の尊さ、力強さ、優しさも……。自然の中でたくさん遊び、ふれあい、気づいていく中で、感性豊かな心や観察力、さまざまな力が育っていきます。子どもたちの心が豊かに成長していくうえで一番大切なことは、私たち大人と一緒に感動し、た

お散歩の途中、道端に咲く小さな花を見つけた子どもたち。「わあ！かわいいね〜」「いっぱい咲いていて、きれい〜」。空を見上げては「あの雲、かじじゅうみたい」。虫を見つけては「アリさんが運んでる〜」。ちょっとしたお散歩でも、季節の移り変わりに気づく大冒険。子どもたちにとっては、この「気づき」が、とっても大切なのです。

暖かい春がやってきます。子どもたちと一緒に自然とたくさんふれあい、たくさん発見・感動を見つけてみてください。三田幼稚園



三田幼稚園

平成29年3月1日発行  
●発行所／〒3006-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所 0280(92)3111  
●編集／秘書広報課 ●ホームページ／http://www.city.furukawa.lg.jp/